

# コラム Column

ディンド・アブエグさんは平成 29 年 7 月～ 11 月の 4 か月間、海外協力交流研修員として豊橋市多文化共生・国際課に勤務しておりました。ディンドさんに豊橋の思い出など、この 4 か月について語っていただきました。



こんにちは！ディンド・アブエグと申します。フィリピンのリサール州ピリリア出身です。ピリリアは人口6万5千人ほどの小さく穏やかな町ですが、このところ山の上にあるウィンドファーム（集合型風力発電所）が町の新しい名所となり、活気づいています。とても甘くてジューシーなパイナップルも名産品です。すぐ近くにはフィリピンで一番大きな湖、バエ湖があります。私は行政職員で、観光局員でもあり、また心理セラピストでもあります。

さて、私が豊橋にやってきた経緯を話します。私は5年前にJICAの研修プログラムに参加し、そこで日本の豊かな文化やおもてなしの心、美しい風土に魅了され、以来いつかまた来日したいという想いをずっと抱いていました。そして今回、公僕としての職務についてより深く学ぶチャンスであるCLAIR（一般財団法人自治体国際化協会）の自治体職員協力交流事業に応募したところ採用が決まり、滋賀県大津市で約1か月半の日本語研修を受けた後、豊橋市多文化共生・国際課に派遣されました。私の研修課題は市の外国人住民の現状を把握し、多文化共生施策について私の町との比較をし、増加する市内のフィリピン人向けサービスの実施に取り組むことでした。

研修を通して、豊橋市は外国人市民のニーズを敏感に察知し、彼らの問題や困り事に最適な解決策を提供するため、たくさんの情報を発信し、事業を行っている点が良いところだと思いました。一つ私が提案するとしたら、外国人旅行者が困らないよう街

中に英語のサインがあれば良いと思います。また、豊橋に住んでいるフィリピン人と関わる中で、日本の生活に馴染むまでの困難やどうやってそれを乗り越えてきたのかを知り、フィリピン人のたくましさを感じました。彼らが心豊かに過ごせるようフィリピン協会の会報紙を発行したり、NPO法人ABT（豊橋ブラジル協会）のインターネットラジオ（ラジオニッケイ）でタガログ語放送を開始するまでのサポートができたことは大変嬉しく思います。

豊橋に来て、あらゆる瞬間が私にとってときめきでした。職場では規律・秩序を守ることや、他人に不快な思いをさせないための気配りに感心しました。また吉田城や二川宿本陣といった場所で歴史を感じたり、和太鼓や生け花などの伝統文化を体験したり、美味しい郷土料理に舌つづみを打つ時は心が躍りました。他にも、ある一家と交流し、本当の家族であるように思えました。

最後に私を研修員として受け入れてくれた日本政府と豊橋市に心より感謝します。職場の同僚、新たに出会った友人、フィリピン人の皆さんに忘れられない思い出をありがとうと伝えたいです。



友人と楽しい食事！

生け花に挑戦！

## エフエム豊橋・ポルトガル語講座、放送中!!

・はなそうポルトガス  
毎週火曜 12:45～  
土曜 12:30～(再放送)

FM 84.3MHz

株式会社 エフエム豊橋  
JOZZ 6AA-FM84.3MHz FM TOYOHASHI INC.  
[URL] www.843fm.co.jp



うまいもんや  
鯛松

Umaimonya TAIMATSU

40名様までご利用頂ける  
宴会場もございます。  
歓送迎会、慶事のお集まりに  
ご利用下さい。

〒440-0881 豊橋市広小路2丁目24  
TEL (0532) 52-8601

■営業時間 / 17:00～23:00 (L.O. 22:00)  
■定休日 / (日・祝) 予約のみ営業